

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ 精華学園高校・広島・通 対 埼玉県立大宮中央高校・通
 ■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第2試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間23分 ■備考 7回コールド
 ■審判 球審:前島 塁審:中山 谷川 英賀

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7							計	安	失
精華広島・通	西中国・広島	2	3	0	0	3	0	0							8	10	2
大宮中央・通	埼玉	0	0	1	0	0	0	0							1	3	3

精華広島・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7						
1	遊	二	豊田 愛仁	2	2	0	0	三失	四球	四球		四球		投ゴ						
2	捕	投	堀本 泰我	5	1	1	2	投失	左飛	遊ゴ		中安		遊直						
3	中		清水 響太郎	4	2	3	3	右安	左2		死球	三邪		左安						
4	投	右	大室 東治	5	0	2	1	三振	中2		右飛	遊飛		中安						
5	左		高橋 飛羽	4	0	0	0	死球	三振		右飛		三振	捕邪						
6	二	遊	志窪 悠作	3	0	0	0	死球	三ゴ		三ゴ		三失							
7	一		恵美 龍斗	3	1	1	1	四球		三振		中安	三ゴ							
8	右	捕	和田 耕太郎	3	0	1	0	右飛		右安		三振	四球							
9	三		近藤 晴空	4	2	2	0		中安	右飛		中安	右飛							
合計				33	8	10	7	残塁:12 併殺:0												
				備考																

■バッテリー

投手	捕手
大室 東治	堀本 泰我
堀本 泰我	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大室 東治	5	23	3	6	5	0	91
堀本 泰我	2	8	0	2	2	0	28

大宮中央・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7						
1	遊	投	松戸 優和	3	0	1	0	死球		遊失	遊安		中飛							
2	一		笹崎 悠希	3	1	0	0	四球		二失		三振		左飛						
3	二	投 遊	飯塚 涼介	3	0	1	1	三振		右2		四球		三邪						
4	右		水貝 森羅	4	0	0	0	三振		左飛		二安		二ゴ						
5	投	左	恩知 晃雅	3	0	0	0	遊飛			投ゴ	投ゴ								
6	三	二	中島 陵輝	2	0	1	0		二飛		遊安		四球							
7	左	三	小池 琢心	2	0	0	0		三振		三振		四球							
8	中		内海 和也	2	0	0	0		三振		四球		三振							
9	捕		阿部 拓真	2	0	0	0			捕邪	四球		三振							
合計				24	1	3	1	残塁:9 併殺:0												
				備考																

■バッテリー

投手	捕手
恩知 晃雅	阿部 拓真
飯塚 涼介	
松戸 優和	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
恩知 晃雅	1	1/3	12	3	1	4	2
飯塚 涼介	3	2/3	19	5	3	2	3
松戸 優和	2		10	2	1	1	0

■戦評

江戸川球場で行われた準々決勝の第2試合は、1、2回戦をコールドで勝ち上がってきた精華学園・通信制と同じく2回戦で長野県松本筑摩高校にコールド勝ちした大宮中央高校・通信制との対戦となった。1回、精華学園は敵失のランナーを2塁におき、清水が適時安打を放ち、その後も死球で満塁をつくと恵美が四球を選び押し出しで2点を先制した。2回にも安打と四球でランナーをためると清水、大室の連続適時2塁打で3点を追加した。大宮中央は3回敵失のランナーを2塁において飯塚が適時2塁打で1点返す。精華学園は5回再び安打と四球で満塁をつくと堀本の2点適時安打で突き放し、さらにバッテリーの隙をつき豊田のホームスチールで3点目を奪った。投げては大室、堀本の継投で要所を締め7回コールド8-1で精華学園・広島・通信制が勝利した。一方、敗れた大宮中央は再々チャンスをつくるもあと1本が出ず、序盤の失点が響き無念の敗退となった。